

一人ひとりが大切にされ いきいきと輝く社会をめざして

新しい高山市の幸せな未来！

20年後の日本の人口は今より約600万人減少し、人口の占める割合は0歳から14歳まで11.6パーセント、15歳から64歳まで59.7パーセント、65歳以上は28.7パーセントと予測されています(総務省「人口の推移と将来人口」による)。

未来の高山市は、少子高齢社会のなかでも、次代を担う子らを生み育て、子育てや介護を地域で支えあい、男女が生き生きと働いている男女共同参画社会です。「高山市」というステージでは、市民一人ひとりが主役です。

戦争のどろどろな世の中を乗り越え、平和な社会を実現しよう。

男の仕事、女の仕事と決まっていた時代。私は大工、希望の職業に就いています。

行きたい時にどこへも行けず、道路のバリケードは進んでいきません。

私も社会の中で役立つ一員として、家事や子育て、介護は家族全員で助け合います。

みんなが助けあっていて、私たちの未来は安心だね。



高山市の幸せな未来は、市民一人ひとりの手で築くものです。特に、女性が地域や職場などに社会参画し、能力や才能を発揮し責任を分かち合う社会が、もう目の前に来いていますよ。